



クラブ 会報

CLUB BULLETIN
(WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34. 6. 9

承認 S 34. 6. 27

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
 例会日 毎週火曜日 12:30-13:30
 事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
 電話 0235 25775

会 長	三 井	健 助
幹 事	山 口	篤 之
会報委員	新 穂	光 一
	鷺 田	幸 郎
	安 藤	定 雄
	嶺 岸	光 助
		吉

No., 968

1978. 8. 1 (火) (快晴)

No. 5

ウィンター紹介

関 口 雄志郎君	電 話 業	北海道栗山R.C
佐 藤 昭吉君	建 設	温海R.C
早 坂 重雄君	生命保険	酒田東R.C
桜 井 清君	歯 科 医、	羽根田正吉君 建 設
加 藤 広君	電 気 工 事	鶴岡西R.C

会長・幹事報告

1. 例会場変更

- (1) 遊佐R.C 8月8日(火)の例会は「ゆかた会」の為下記の通り変更
 日 時 8月8日(火) 19:00 場 所 K.K 源八3F屋上
- (2) 米沢R.C 8月31日(木)の例会より下記の場所に変更

REACH OUT...

手をさし伸べよう...

例会場所 ㈱ レストラン 肉の**おおき**黄木 米沢市桜木町3~41
TEL (0238) 22-2240

2. 会報到着

(1) 台中港区R.C (2) 石巻R.C (3) 東京江戸川R.C

3. 創立20周年式典ご案内

米沢R.C

日時 9月3日(日) 12:00 会場 レストラン 肉の黄木
登録料 会員、ご同伴とも ¥10,000 申込〆切 8月10日

4. 公式名簿ご入要の方は事務局へ申し込み下さい。 価格 3ドル。

ロータリーの友の英語版のご入要の方は事務局へ。

より多くご利用いただく為、700円を500円に。

5. 東京国際大会だよりNo. 5並びにホストクラブパナー到着。

委員会報告

◎会員及び奥様誕生祝

- 会員誕生 安藤定助君、早坂源四郎君、三井徹君、三井賢二君
- 奥様誕生 風間慶子様、三井章様(健)、佐藤奈津子様(伊和治)、手塚峰子様
吉野英子様

◎皆出席表彰

- 年間皆出席
3年間皆出席 皆川英二君
- 7月150%出席 2名
三井(健)君、山口君
- 7月100%出席 51名
皆川君、阿部(襄)君、安藤君、張君、飯白君、石井君、石黒君、五十嵐(三)君
石川君、板垣(俊)君、市川君、海東君、玉城君、風間君、黒谷君、川村君、
小池君、小松君、嶺岸君、三井(徹)君、三井(賢)君、森田君、中村君、中江
君、中野(清)君、小野寺君、西海君、斎藤(得)君、佐藤(忠)君、佐藤(順)君
佐藤(衛)君、佐藤(友)君、鷺田君、笹原君、新穂君、内山君、丹下君、菅君
鈴木(善)君、鈴木(弥)君、高橋(正)君、高橋(良)君、迎田君、菅原、手塚君
富樫君、上野君、諸橋君、金沢君、佐藤(元)君、吉野君。

◎鶴商学園野球部を甲子園へ送る会について 佐藤 昇 君

私、鶴商学園のPTA副会長をやっております。ご存知のように鶴商は県大会で優勝致し、本日44名甲子園へ出発致しました。

それについても若い学校ですので資金調達に苦勞しております。学校では選手50人、応援団200人を甲子園へ送りたい所存なのですが、目標募金額として3,000万円見込んで居ります。若い者 激励の意味で皆様方の絶大なご協力をお願い申し上げます。

◎台中港区R.Cよりの便り 上野 三郎 君

(台中港区R.C国際奉仕委員長 陳克巳氏より手紙を頂いてますので紹介致し

ます。)

南の国台湾は連日35度を越す暑さですが、鶴岡の皆様暑中お見舞い申し上げます。

当クラブでは楊連郷君が新会長とし、私は2年続きの国際奉仕委員長です。貴方と1年同じ職務で何かとお世話になります。貴クラブ創立20周年式典には是非参加させて戴きたく訪問団の結成準備を進めています。

手紙を頂きました安藤さん、昨年の国際奉仕委員長の嶺岸さん、中学の同級生の中江さんによろしく。

貴クラブの発展をお祈りします。

◎市民の森について 三井 健君

どうも思うようにも行ってませんが、今年も市の緑化のため働きたいと思えます。恒例の事ですが、今年度も皆様から市民の森会員になって頂きたく、ご協力をお願い申し上げます。

◎花笠パレードについて 鈴木善作君

例年の如く、今月10、11日に花笠パレードを行います。今年は若干距離を短縮致し、南ボウル前スタートで蓮台院迄です。10時前には終了予定ですので家族連れでご参加下さい。

◆スピーチ 禅について

立川 R.C

見竜寺住職 池田好雄君

禅宗には3派ありますが、私の寺は道元禪士を開祖と仰ぐ曹洞宗です。曹洞宗本山は福井県永平寺と鶴見の総持寺ですが1宗の中に2つ本山があるのは珍しいケースです。

禅といってもそれは普遍的であり、別に変哲のない教えなのですが、これを具体的に説かれたのは達磨大師です。達磨大師は釈迦から数えて28代目インドの人で支那で修業なさった方ですが、ダルマという言葉は皆様ご存知の割にはご本人をあまりよく知らないようです。

仏教はインドから支那、朝鮮を経て日本へ渡来した訳ですが、日本では聖徳太子が受入れ側の代表のように云われています。もっとも中国は宗の時代には直接日本へ入って参ったようです。

仏教というものは、おかれたままの環境に順応すること、生きていることではなく、生かされていることは有難いことだと環境、喜怒哀楽、吉凶禍福をそのまま受けとめることが教えの基本です。

そこで一つ皆様に、修業僧への公案（公案というのは悟って要旨を纏め詩、和歌、散文、禅問答などの型にしたものです）をご紹介します。

「洞山無寒暑」の話(わ)

信洞山に問う「寒暑到来如何が廻避せん」

山(洞山禪士)曰く「何ぞ無寒暑の処に向って去らざる」

僧云う「如何なるが是、無寒暑の処」

山曰く「寒時は闍黎(ジャリ、貴方の意)を寒殺し、熱時には闍黎を熱殺

す」

意味は大体お判りと思いますが、「寒さ暑さはどうすれば避けられるでしょう」「寒さ暑さの無い処へ行きなさい」「どこにそんな場所があるんですか」「寒い時でも暑い時でも自分を殺しなさい。それは場所ではなく自分自身の問題です。暑さ寒さの入りこんでしまえ、そして大いに汗を流しなさい。答は自分の中に在る」という意味です。

仏教、特に禅は非科学的とされてます。科学的に解釈すれば寒かったら温い部屋で、暑かったら暑くないようにと考えるでしょうが、禅は科学に反する立場をとっています。非科学的な人生観、世界観も亦楽しき哉という立場もいいのではないのでしょうか？

天正10年、甲斐の国(山梨県)の恵林寺へ織田の軍勢に迫われ武田勝頼が逃げのびて来た折、織田は勝頼の身柄の引渡しを快川和尚に要求したのですが、和尚はこれをハッキリと断ったのです。怒った織田信長は和尚初め修業僧を全て山門楼上へ捕え、下から火を放った時のことです。もう最後という時に僧達は和尚に「即今火炎裡にあって如何が法輪を転ず」「今この火炎の中でどうして仏法を説けばいいのか」という意味ですが、和尚は「安禅は必ずしも山水を用いず、心頭を滅却すれば火も自ら涼し」「坐禅は場所を選ばない、心に悟りを持てば火だって熱くないのだ」という意味のことを云ったといわれていますが、後半の文句は私達もなじみのある言葉です。何か我々の胸につきさる言葉です。

時間があればまだおしゃべりしてきたいのですが時間ですので……。

SMILE BOX

阿部公一君 伝統ある与十郎を襲名して

出席報告

本日の出席	会員数	67名	欠席者	玉城君、中野(重)君、斎藤(栄)君、板垣(広)君、佐藤(伊)君、佐藤(友)君、佐藤(正)君、鈴木(弥)君、津田君、手塚君、富樫君、金沢君
	出席数	55名		
	出席率	82.09%		
前回の出席	前回出席率	77.61%	メイクアップ	中江君一酒田R.C 玉城君、風間君、森田君、佐藤(衛)君、佐藤(友)君、鷺田君、富樫君、内山君、吉野君 一鶴岡西R.C
	修正出席数	62名		
	確定出席率	92.54%		